

各位

全3ページ  
登録速報(2024-163)  
2024年 8月 5日  
クミアイ化学工業株式会社  
企画普及部普及課

## 登録速報

下記の通り、注意事項変更届けを提出しましたので、ご連絡します。

受付日： 2024年2月1日

(注意事項は届けを提出した段階で、登録変更となります)

## 記

### 1. 農薬の登録番号及び名称

登録番号：第21072号

名称：サンダーボルト007（日本農薬(株)登録）

### 2. 変更を生じた年月日

令和5年2月1日

### 3. 変更を生じた事項及び変更の内容

農薬登録申請書第8項「使用上の注意事項」に(8)をあらたに追加し、以降の番号を繰り下げ、別紙のとおりとする。

#### 【追加】

(8)アレチウリ（草丈2m以内）防除に際しては500ml/10a以上の薬量で使用すること。

### 4. 変更の理由

使用上の注意事項をより適切なものとするため。

## 8. 使用上の注意事項

- (1) 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- (2) 容器をよく振ってから使用すること。
- (3) 散布器具、容器は除草剤専用のものを用いること。
- (4) 本剤はグリホサートを含む混合剤であるので、他のグリホサートを含む農薬の使用回数と合わせ、作物ごとの総使用回数の範囲内で使用すること。
- (5) 本剤は展着剤加用の必要はない。
- (6) 土壌が流亡したり、くずれたりするおそれのある所では使用しないこと。
- (7) 激しい降雨が予想される場合は使用をさけること。
- (8) アレチウリ（草丈 2m 以内）防除に際しては 500ml/10a 以上の薬量で使用する。
- (9) スギナ防除に際しては、スギナの生育期を過ぎた時期での散布及びスギナが他雑草の中に埋没しているような条件では効果が劣ることがあるので、適期にスギナにかかるように注意して散布すること。  
また、スギナの再生を長期間抑制したい場合には、薬量を 3000~4000mL/10a に設定することが望ましい。
- (10) 多年生雑草およびツユクサ科雑草を主対象に使用する場合、所定範囲の多めの薬量を使用すること。
- (11) 作物の出芽前に使用する場合は、作物の出芽後に散布すると薬害を生じるおそれがあるので、必ず出芽前に散布すること。
- (12) 生育期畦間散布に使用する場合には作物にかからないよう十分注意して散布すること。
- (13) 本剤の散布適期は雑草生育期（草丈 30cm 以下）なので、時期を失ないように散布すること。  
なお、きくに使用する場合又は薬量 1000mL/10a 以上で使用する場合（スギナを除く）は、草丈 50cm 以下が散布適期である。
- (14) 水田畦畔で薬量を 50~150mL/10a で使用する場合、草丈 20 cm 以下を目安に処理すること。
- (15) 農作物や有用植物にかかると強い薬害を生じるので、風向きなどに十分注意してかからないように散布すること。
- (16) 水田への飛散、流入等により水稻に薬害が生じるので十分注意すること。
- (17) 散布液を調製した容器及び器具は使用后石けん水等で十分洗浄すること。
- (18) 公園、堤とう等で使用する場合、特に以下のことに注意すること。
  - ① 水源池、養殖池等に本剤が飛散、流入しないよう十分に注意すること。
  - ② 散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さず、容器等は環境に影響を与えないよう適切に処理すること。

- (19) 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- (20) 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。  
なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

以上